

Race Report

Super GT 2016 Series

Round-3 / MOTEGI GT 250km RACE

Audi Team Hitotsuyamaが念願の初勝利

Audi Team Hitotsuyamaは、2016年11月12日、栃木県のツインリンクもてぎで開催されたSUPER GT第3戦「MOTEGI GT 250km RACE」で初優勝を飾りました。

このレースは、今年4月に発生した熊本地震により中止となった第3戦オートポリス大会に代わるもので、第8戦もてぎ大会の土曜日に第3戦、日曜日に第8戦がそれぞれ開催されます。



予選

2レース制となったもてぎ大会では、通常ノックアウト方式で行われる予選が15分間のタイムアタックに変更されました。参加できるドライバーは1名で、第3戦と第8戦を同じドライバーが走ることはできません。

第3戦の予選はリチャード・ライアンが担当しました。前日からの雨は上がり、雲が途切れ始めたツインリンクもてぎでしたが、路面はまだ濡れたままの状況です。「このコンディションはダンロップタイヤを履くわれわれにとって有利。ポールポジションを狙っていました」とはチーム代表のーツ山亮次。実際、ウェットタイヤでコースインしたライアンは、午前8時35分から始まったセッションの前半から上位タイムをマークしています。

予選途中で別のウェットタイヤに交換したライアンはさらに自己ベストを更新し、予選ぎりぎりのタイミングで1分55秒522を叩き出します。トップにはコンマ590秒及ばなかったものの、2番手、フロントロウのスターティンググリッドを手に入れました。

予選結果

P1 #11 GAINER TANAX AMG GT3 平中克幸／ビヨン・ビルドハイム

P2 #21 Hitotsuyama Audi R8 LMS リチャード・ライアン／藤井誠暢

P3 #61 SUBARU BRZ R&D SPORT 井口卓人／山内英輝

決勝

決勝が始まる午後1時過ぎまでには路面はすっかりドライコンディションに変わりました。Audi Team Hitotsuyamaはライアンにスタートを託します。午後1時13分に始まったレースはローリングスタート時に目立った混乱もなく、ライアンは2位のポジションを守ったまま1コーナーをクリアしていきます。その直後、GT300のマシンがクラッシュし、セーフティカーが導入されますが、再スタート後も、ライアンは前を走る#11 GAINER TANAX AMG GT3のビルドハイム選手と付かず離れずの距離を保ちながら、冷静なドライブで着実に周回を重ねていきました。

「リチャードには『抜ければ抜いてもいい。ただ、タイヤを交換しないかもしれないので無理しないように』と伝えてありました。リチャードからは『タイムはまだ詰められるけど、後半のトモ(藤井)がラクに走れるようにタイヤのマネージメントをするよ』と無線が入りました。そんな彼の走りは、本当に安心して見ていられるものでしたね」と一ツ山。

25周を終えたところで、ライアンがドライバー交替のためにピットに戻り、チームは給油作業のみを行い、Hitotsuyama Audi R8 LMSをコースに送り出しました。

「スタート時点ではタイヤ無交換作戦を決定していたわけではありませんでした。24周を終えてピットインしたGAINERの11号車がタイヤを交換しなかったのが、われわれもそれに合わせたのです。GAINERの前に出られるかどうかというタイミングでしたが、完璧なピット作業をこなしてくれました。給油量をギリギリのラインまで計算してくれたエンジニア、そしてミスなく的確な作業してくれた給油マンのおかげでこちらの方が2秒以上ピットストップの時間が短かったですし、藤井もアウトラップでフルプッシュしてくれたので、11号車の前に出ることができました」(一ツ山)。

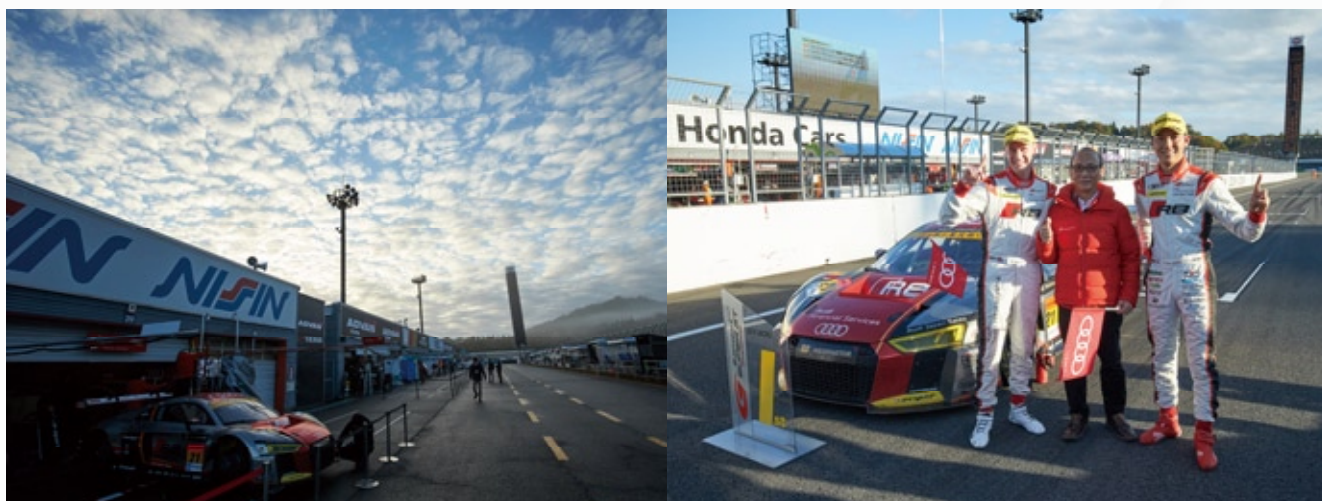
これにより、実質的にトップに躍り出た#21 Hitotsuyama Audi R8 LMSは、藤井がタイヤを労りながら、ポジションを守り続けます。終盤にはタイヤの状態が厳しくなり、また、#88 マネパランボルギーニGT3と#33 Excellence Porscheの追い上げもありましたが、藤井はトップを守り切って、Audi Team HitotsuyamaにSUPER GT300クラス初勝利をもたらしました。

決勝結果

P1 #21 Hitotsuyama Audi R8 LMS リチャード・ライアン／藤井誠暢

P2 #33 Excellence Porsche 山野直也／ヨルグ・ベルグマイスター

P3 #88 マネパランボルギーニ GT3 織戸 学／平峰一貴



チーム代表 一ツ山亮次のコメント

Audi R8 LMSでSUPER GTに参戦してから5年目。アウディ ジャパン／アウディ スポーツのサポートを受け、リチャード・ライアンと藤井誠暢のコンビになって3年目にして、ようやく優勝することができました。ドライバーをはじめ、アウディ ジャパン、スポンサーの皆さま、ダンロップタイヤ、応援していただいているファンの皆さま、そしてもちろんチームのスタッフ全員にも本当に感謝しています。明日はウェイトハンディがゼロになり、また予選はドライになるでしょうからフロントロウは厳しいかもしれません。それでもマシンもタイヤもこのもてぎには合っていますので、決勝レースではチャンピオンを目指して頑張ります。



Official Facebook page of Audi Team Hitotsuyama.

<https://www.facebook.com/hitotsuyamaracing>